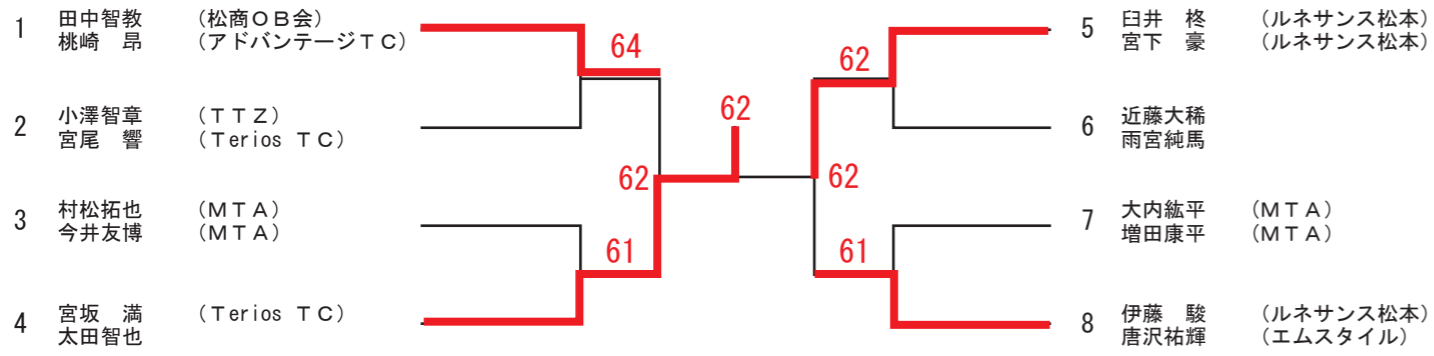
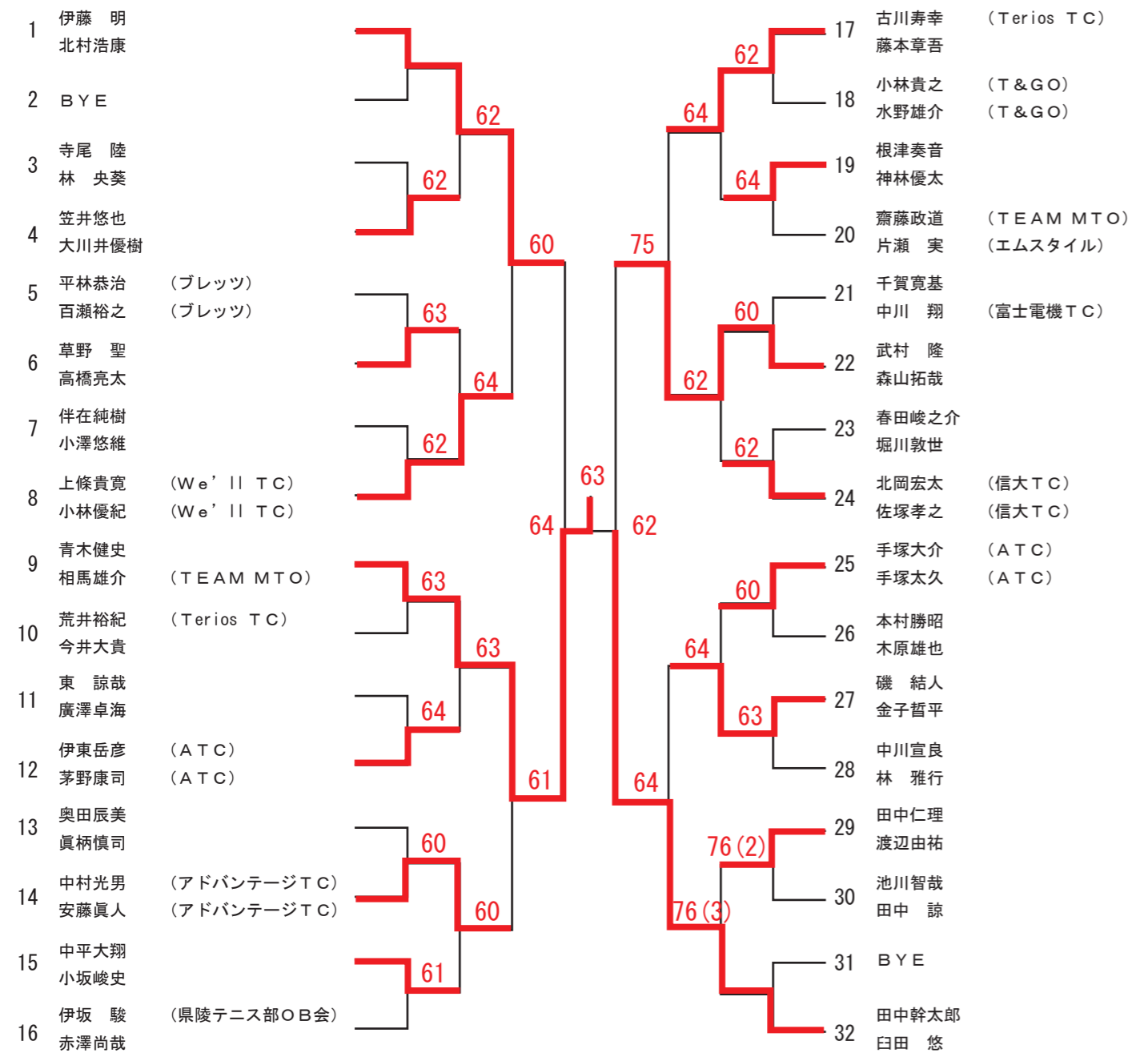


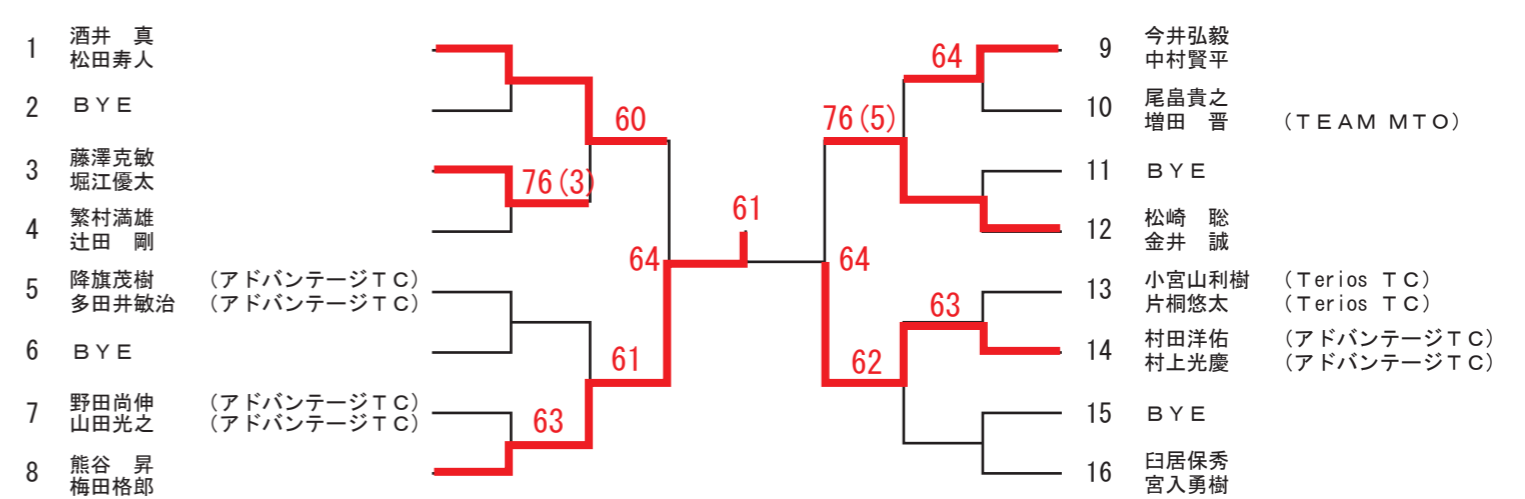
男子ダブルスA



男子ダブルスB



男子ダブルスC



男子ダブルスマスターズ

| | 1 | 2 | 3 | 勝敗 | ゲーム取得率 | 順位 |
|--------------------------------|----|----|----|-----|--------|----|
| 1 小松信一 (ATC) / 村山和男 (TEAM MTO) | | 60 | 62 | 2-0 | | 1 |
| 2 羽山秀人 (ATC) / 小野 忠 (ATC) | 06 | | 06 | 0-2 | | 3 |
| 3 可知偉行 (ATC) / 小林茂雄 (ATC) | 26 | 60 | | 1-1 | | 2 |

試合におけるフェアプレイの推進

フェアプレイはスポーツの基本です。それは、①ルールを守る、②対戦相手をリスペクトし、③スポーツマンシップにのっとり正々堂々と戦うことを意味します。日本テニス協会は以下の2つのテーマに取り組んでいます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

1.セルフジャッジ5原則順守のお願い

- ①判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- ②「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- ⑤コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！

2.ゲームの始めと終わりに「あくしゅ、あいさつ、フェアプレイ」の心がけのお願い

プレイヤーは試合の終了時に対戦相手と握手するだけでなく、試合前にも、相手をリスペクトして握手し挨拶することを心がけましょう！そして試合中は、スポーツマンシップにのっとり、自分にベストを尽くし、フェアプレイに徹しましょう。